# 総額38億円施策の成果をチェック！

**決算特別委員会（熊谷有耕委員長）は、9月17日から19日までの3日間開かれました。平成19年度一般会計と6つの特別会計の歳入総額38億7千214万円、歳出総額38億5千661万円の決算を慎重に審査した結果、全会計を原案通り承認しました。**

**ここでは、決算特別委員会の審査の中から主な質疑を要約してお知らせします。**

三鉄利用客の増を目指して普代駅で行われている「やませ朝市」。地域全体で盛り上げることが大切です

### 三鉄利用の促進策は

**Q** 三鉄への運営費補助金が450万円ほどであり、かなりの増額となっている。

利用客が伸びない理由と今後の利用促進策は何か。また、村営バス小型化によるメリットは何か。

**A** 沿線の人口減少と高校生通学利用者の減少のほか、マイカー利用切り替えなどでの利用客の減少が主な要因と考えられる。

利用促進策は三鉄サポート事業の展開、朝市の開催などで利用促進を図っているが、目に見えた成果は上がっていない。

また、村営バスの小型化によるメリットは燃料費、修繕料など運行経費の削減が図られた。

### やさしい住まい事業は

**Q** 高齢者や障害者にやさしい住まいづくり事業の内容は何か。

**A** 高齢者または障害者の住む住宅の改修工事に要する経費に対し県、村が各30万円補助して1件実施したもの。

### 指定管理料の根拠は

**Q** 自然休養村管理センター指定管理料2100万円の積算根拠と普代ダム管理費用の総額はいくらか。

**A** 指定管理先は普代村社会福祉協議会であり、人件費50万円、燃料費45万円、通信費5万円、清掃委託費110万円、その他費用10万円、合計220万円であるが、施設の利用料収入年間およそ10万円分を差し引き2

10万円としている。

普代ダム管理費用は電気料がおよそ年間280万円、機械設備等保守点検料170万円、その他を含めた経費の総額は470万円である。

### 農地開発の返済終期は

**Q** 農地開発事業債務負担金6千674万円の支出であるが、その内容と返済の終期はいつか。また、農地開発の遊休農地の有効活用についてどのように進める考えか。

**A** 農地開発事業の受益者負担金分について3組合（黒崎、太田名部、向野場の各農事実行組合）が農業整備基盤整備資金を借り入れし、現在、元金と利子を償還しているが、その償還金の全額を村が助成しているもの。返済の終期は平成37年





度である。

遊休農地は黒崎地区が最も多く、今後はデントコーンの作付けなどにより休耕地の解消に努めたい。

### あわび放流の成果は

**Q** 栽培漁業推進対策事業であわび稚貝を毎年放流し、19年度も16万8千個放流している。これまでも継続して放流しているが、その成果はどのように現れてきているか。

**A** あわびの漁獲量は平成13年以降17年度までの平均で6千100キログラム、以後18年度、19年度においては1万キログラム台を超え着実に漁獲量は伸びている。放流あわびの漁獲量は18年度までの過去5カ年平均で総個数5万3千個、うち放流あわびは1万4千個、27％である。

サケなど地元食材を使った給食が出された「秋のめぐみ給食」（写真は普代小）

### 住宅耐震診断の実績は

**Q** 木造住宅耐震診断の本村の実績と診断委託先はどこか。

**A** 本村の診断実績は5戸で1戸につき3万円の診断料で、2万7千円を補助している。診断委託先は県建築協会久慈支部である。

### 村の学校給食は安全か

**Q** 本村の学校給食で使用している食材は安全・安心か。

学校給食に地元の食材の活用地産地消）をもっと進めるべきと考えるが現状はどうか。

**A** 学校給食の「食の安全」は基本的なことであり、今後も安全・安心に十分配慮した学校給食を提供していく。地元食材は、可能な限り活用しているが、特に野菜、海産物は地元産を優先し、地産地消を進めたい。

### パソコン借上料妥当か

**Q** 村内小中学校のパソコンのリース料と保守委託料を合わせると1千8百万円以上の額になるが、パソコンの買取りの場合との比較は検討されたのか。

小学校統合後のパソコンの配置はどうなるのか。

**A** 現在、村内小中学校に130台のパソコンを保有している。

買い取りとの比較は詳しくは行っていないが、買い取りの場合、保守点検料が高くなるためリース契約で行ってきた。

小学校統合後のパソコンの配置については、統合後も現在、普代小学校が保有しているパソコンで対応できるため、堀内小学校、黒崎小学校のパソコンは不要となり、リース契約は解除することとなる。

### 主な議会の動き

●**6月**▽24日・第5回普代村議会定例会▽27日・八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会（青森県八戸市）

●**7月**▽2日・下閉伊北区域農用地整備事業促進協議会総会（岩泉町）▽8日・八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会要望活動（久慈市・宮古市）、国道4号盛岡北道路整備促進期成同盟会設立総会（滝沢村）▽10～11日・県町村議会議長会第1回政務調査会並びに研修会（平泉町）▽15日・普代村議会全員協議会▽29～30日・町村議会議員夏季議員大学講座（盛岡市）

●**8月**▽2日・普代村戦没者平和祈願祭▽6日・漁港検診▽8日・知事に対する要望▽14日・村長旗争奪地区対抗野球大会▽22日・知事を囲む懇談会▽25日・議会運営委員会、第6回普代村臨時議会▽26～27日・中央情勢研修会並びに岩手県選出国会議員との懇談会（東京都）▽28日・久慈地区市町村議会連絡協議会定期総会▽29日・市町村合併を取り巻く情勢と地域振興の在り方研究会立ち上げ関係者協議（田野畑村）

●**9月**▽12日・議会運営委員会▽17～19日・第7回普代村議会定例会▽25日・県町村議会議長会政務調査会（盛岡市）▽28日・八戸・久慈自動車道整備促進住民大会（久慈市）

●**10月**▽4日・国道281号平庭トンネル早期着工・完成促進住民大会（久慈市）▽8日・久慈広域連合議会定例会（久慈市）▽16日・普代村議会全員協議会▽17日・第25回町村議会議員シンポジウム（盛岡市）▽20日・久慈地区市町村議会連絡協議会における久慈地方振興局長要望（久慈市）

### ぎかいをききまちょう。

■次回の12月定例会は、12月16日の開会を予定しています。議会を傍聴してみませんか。詳しくは、村議会事務局（☎35―2118）へお問い合わせください。